

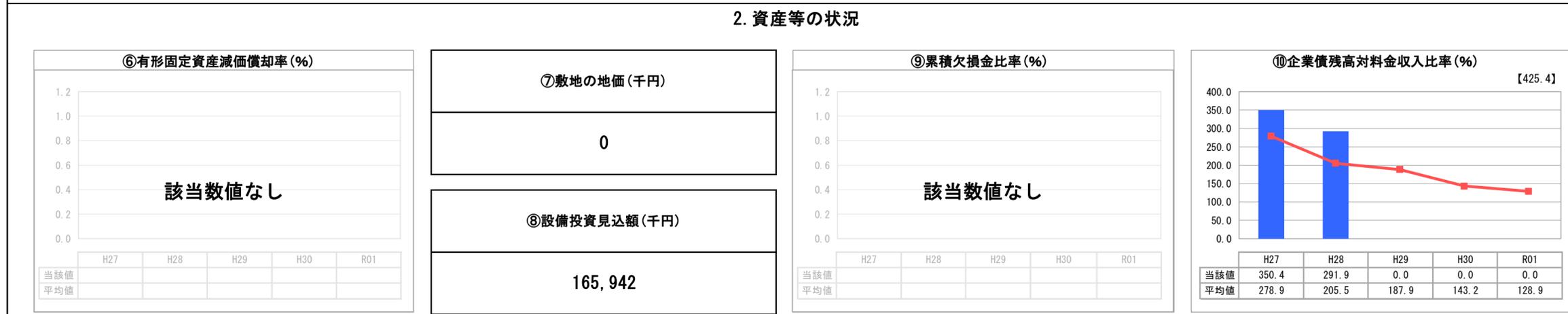
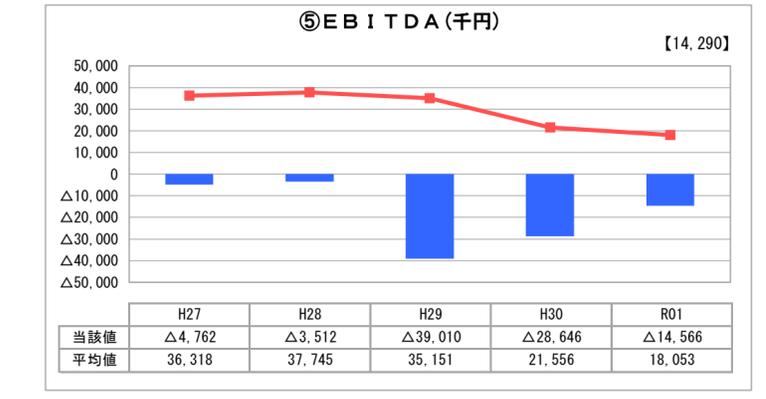
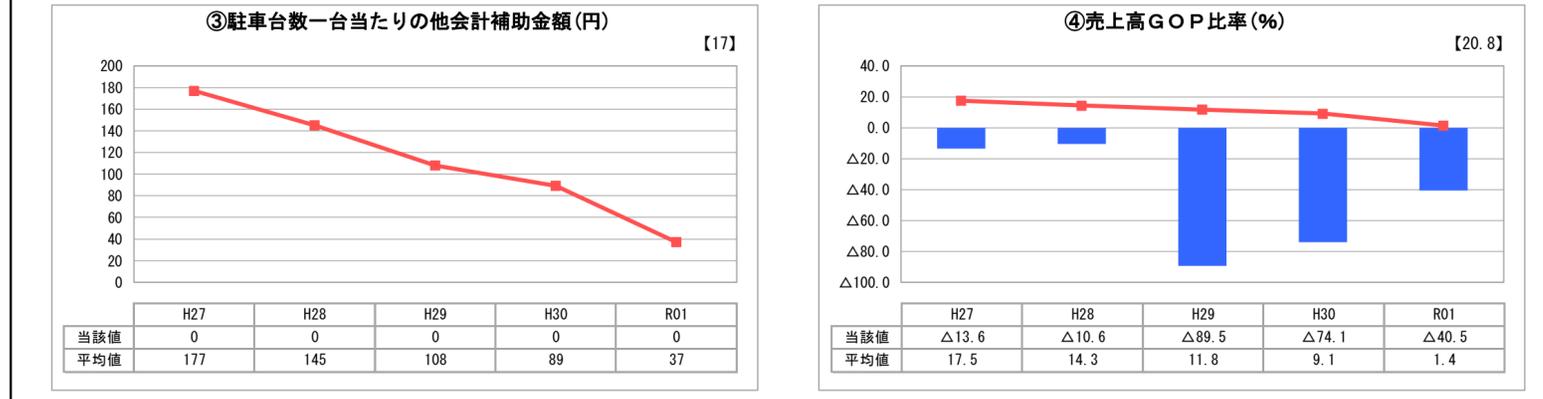
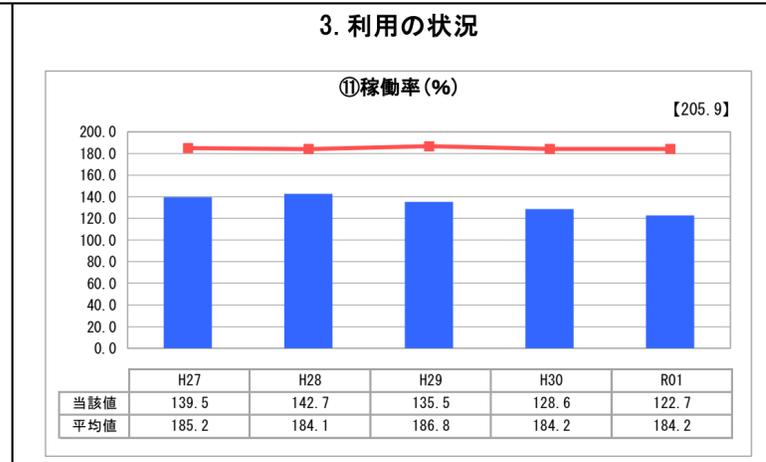
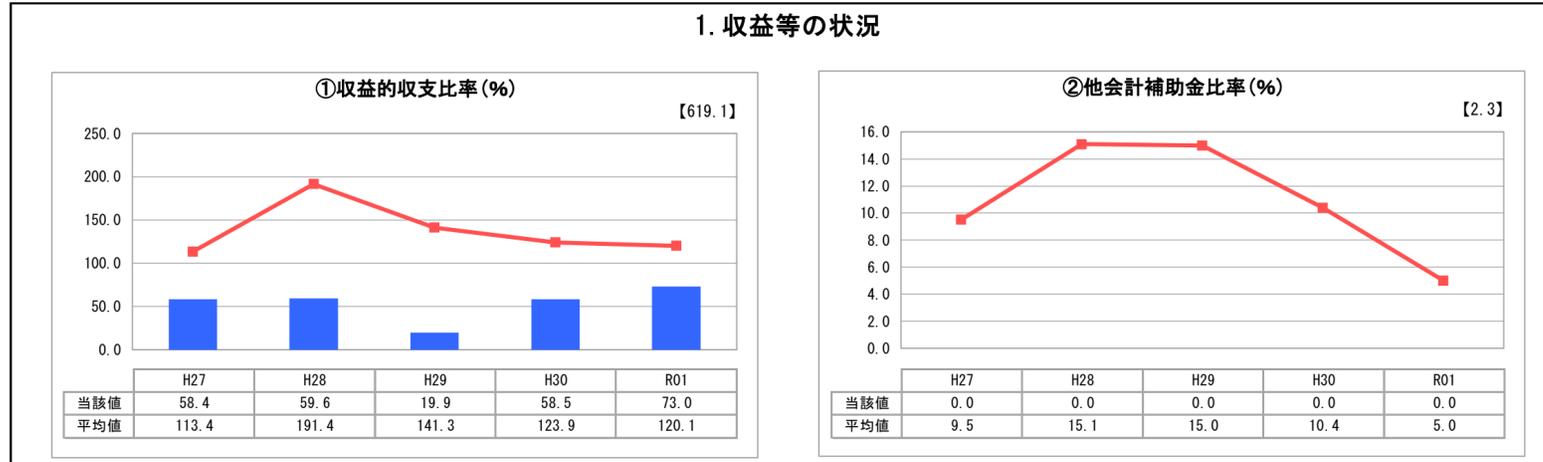
経営比較分析表（令和元年度決算）

兵庫県神戸市 新長田

業務名 法非適用	業種名 駐車場整備事業	事業名 -	類似施設区分 A 2 B 1	管理者の情報 非設置
自己資本構成比率(%) 該当数値なし	種類 都市計画駐車場	構造 地下式	建設後の経過年数(年) 45	

立地 駅	周辺駐車場の需給実態調査 無	駐車場使用面積(m ²) 9,414
収容台数(台) 220	一時間当たりの基本料金(円) 200	指定管理者制度の導入 代行制

グラフ凡例
■ 当該施設値（当該値）
— 類似施設平均値（平均値）
【】 令和元年度全国平均



分析欄

1. 収益等の状況について
 ①収益的収支比率について、直近5年間と比べると増加しているが、100%を下回る赤字であり類似施設の平均値を下回っている。
 ④売上高GOP比率、⑤EBITDAについても、昨年度より増加しているが、類似施設の平均値を下回っている。
 周辺商業施設利用者の変化や、近隣民間駐車場との価格差が原因と考えられる。引続き、経営状況の改善に努めていく。

2. 資産等の状況について
 ⑧設備投資見込額について、他の駐車場と比較して平均的であり、引き続き必要な設備更新に対する投資を計画的に実施していく。
 ⑩企業債残高対料金収入比率は、平成29年度より0となっている。

3. 利用の状況について
 ⑪稼働率について、毎年度ほぼ横ばいであるが、類似施設の平均値を下回っている。供用開始時と比べ、近隣の民間駐車場が増えたことが原因と考えられる。

全体総括
 経営状況を改善し、老朽化に対する設備改修費用や土木修繕費用を賄う必要がある。令和元年度から新たな取組みとしてカーシェアリング事業を開始した。引き続き指定管理者と連携しながら、収益の増加及び安定化を目指していく。